夏休み宿泊体験活動「大樹かわあそびキャンプ②」実施報告書

1　実施期日　　平成２５年８月８日（木）～８月１０日（土）　２泊３日
2　実施場所　　大樹町内
3　宿泊場所　　大樹町中央運動公園センターハウス
4　参加児童　　男１１名、女４名　　計１５名（小学１～３年生）
5　全体指導者　佐々木英暢（NPO 教育支援協会北海道）
6　活動指導者　有岡　繁、砂金掘り友の会
7　スタッフ　　横山晋太郎
8　事務局　　中川、寺部、柴谷
9　実施状況

平成２５年８月８日（木）

〇受付（１３：００～）
各自、中央運動公園センターハウスに到着。受付後、荷物を部屋に入れ、名札作り。

〇開会式・オリエンテーション（１３：３０～１４：００）
指導者の自己紹介の後、３日間の活動内容についての話をした。

〇活動準備（１４：００～１４：１５）
水遊びのための準備をして外へ。

〇活動１　小川探検（１４：１５～１６：００）
歴舟川河川敷の横に流れる小川へ出かけ、いきもの探しを行い、　アメンボやカエル、エビなどを捕まえて遊んだ。

○休憩・自由時間（１７：００～１８：００）
　濡れた服を脱水して干したり、部屋で自由に遊んだりして過ごした。
○夕食（１８：００～１９：００）
　ごはん、すいとん汁、野菜サラダ。
○ミーティング（１９：００～１９：３０）
　明日の予定や持ち物の確認を行った。
○就寝準備・就寝（２０：００）

平成２５年８月９日（金）
○起床（６：００）
　早く起床した子どもは周辺の散歩に出かけた。
○朝食（７：３０）
　ごはん、鶏団子スープ、おひたし、煮豆
○活動準備（８：００～９：００）
　水遊びの格好に着替えて準備。
○活動２　川遊び（９：３０～１４：００）
　歴舟川カムイコタンへ。午前中は生き物・魚とり、ラフトボート遊び、午後からは川流れに飛び込みなど。焚き火台に火をおこし、冷えた身体を暖めながら楽しんだ。
　お昼ごはんは河原でおにぎりとウィンナーを食べた。

○移動・着替え・入浴（１４：３０～１７：００）

着替えた後、忠類ナウマン温泉へ。

○自由時間（１７：００～１８：００）

センターハウスに戻り、部屋の中や、周辺の散歩に出かけるなどして過ごした。

○夕食（１８：００～１９：００）

ハヤシライス、コンソメスープ、果物。

○（１９：００～１９：３０）

明日の予定の確認を行った後、おやつのタイ焼きを食べた。

○就寝準備・就寝（２０：００）

平成２５年８月１０日（土）

○起床（６：００）

身支度後、荷物の片づけ。

○朝食・活動準備（７：３０～）

ごはん、みそ汁、春雨サラダ、トマト、納豆

○活動３　砂金掘り（９：３０～１１：００）

歴舟川カムイコタンで、砂金掘り友の会のインストラクターに教わりながら、１時間ほど集中して砂金掘りを行い、多くの子が自分で見つけることが出来た。

○昼食（１１：４５）

豚肉の牛丼風、お吸い物

昼食後、忘れ物のないよう最後の荷物整理と施設掃除を行った。

○ふりかえり（１３：００～１３：３０）

保護者の方と一緒にスライドを見ながら、３日間の活動のふりかえりをした後、１人ずつキャンプの感想を発表した。

○閉会式（１３：３０～）・解散

指導者より川で遊ぶ時の注意事項を伝え、挨拶をして終了した。